せと弘幸 Blog
『日本よ何処へ』

奇跡の微粒子
「フ　ル　ボ　酸」

日本厚生労働省食品認可「フルボ酸」

フルボ酸　1

フルボ酸って何？

人は土に生まれ土に帰ると言われます。土はエネルギーの元、命の元なのです。しかし地球という星の土は汚染され生物への影響地球への影響が懸念され始めています。

私達の住んでいる地球の微量元素（ミネラル）は人間に含まれる元素と同じ成分で出来ています。地球が汚染されることは地球上すべての生物の生態系が汚染され破壊されることを意味しています。それは地球上で人間が生活するルールとしてエコロジーの概念が基本としてあって、そしてその上にエコノミー（経済）が成立するはずが、現在の文明社会ではエコノミー（経済）を優先するあまり自然淘汰されないままに生態濃縮（Bioaccmulation）され、二酸化炭素排出で汚染され、生物への影響、地球環境への影響が懸念され始めています。そして地球温暖化による災害の増加、砂漠化、水位の上昇などがおきています。

フルボ酸の特徴は動植物の生命体に不必要なものを排出し（キレート）必要なものは吸収（サプリメント）し健康維持を長く持続させることです。

このフルボ酸を人口的に培養することができれば製薬会社がいらなくなる時代がくるとも言われています。それは、土壌や海の重金属を排除し、動物を大きく健康に育て植物を大きく栄養豊かに育てます。フルボ酸を多く含む野菜や肉を食物を摂取することにより免疫性を高め健康に導きます。

従来のフルボ酸は黒ボク土、ポトゾル泥炭、熱帯泥炭、堆肥、褐色森林土、アンモナイト（レオナルダイト　ホシュレス）ヘマタイト、など主にジュラ紀の断層から抽出されており、フルボ酸を含むとされる市販品は、石炭より合成されたものからHA（フミン酸）、FA（フルボ酸）を分離して作られています。フルボ酸を自然から抽出することは地球上の成長促進に必須である成分が無くなり地球が枯死することを意味します。そして化石燃料からのフルボ酸抽出は塩素に反応するとトリハロメタンを発生させます。化石燃料のエネルギーと同じ問題を誘発する可能性があります。

弊社が取り扱うフルボ酸は、2003年、独自のバイオテクノロジーで腐植連鎖を速度化して人工的に量産抽出が可能となり、汚染された土壌環境を自然の力を利用して改善出来る原料として生産に成功しました。これらの原料はメキシコのアントニオナロ国立農業自治大学にて臨床実験を繰り返し、その効用が実証され、有機製品としてBIOAGRICERTに認定されています。同時にIFOAM、EU2092／9、NOP-USDA、JAS－JAPAN、AB（フランス）、BIO UISSE（スイス）とCCAQ（カナダ）にて国際コードBAC008968として認定を受けています。弊社が取り扱うフルボ酸は、ナチュラルパーフェクトリサイクルを可能にするカーボンニュートラル製品です。

フルボ酸レポート

イントロ

フルボ酸は、21世紀の健康と科学における多くの目覚ましい発見のなかで、最も重要な要素のひとつとして急速に認識され始めました。世界中の科学者や医師たちは、フルボ酸の途方もない可能性を発見、認識されつつあります。この物質に関する驚くべきニュースや、更なる劇的な発見が世界に発信されるたびに、地球上のミネラルの活性にとってフルボ酸が担う役割の重大さが増すことは、疑う余地もありません。

フルボ酸は、常に自然界で植物や土壌によって生産され続けていたにもかかわらず、その発見と絶大なる価値は、最近になってやっと認識され始めました。フルボ酸は、細胞の生命活動のバランスを取ったりエネルギーを上昇させたりすることで、細胞の生物学特長を高めます。もし、個々の細胞が通常の化学的バランスと電気的な可能性を回復させたなら、通常起こり得る細胞の崩壊や死のかわりに、私達の細胞にはより強い命が与えられることでしょう。

長年にわたり医師達は、我々には最適の健康を維持するには最低90の栄養素が必要であることを知っていました。これらの栄養素とは、最低59のミネラルと16種類のビタミン、12種類のアミノ酸、3種類の必須脂肪酸です。しかしおいしい食べ物と沢山のビタミン剤を飲み込むだけでは、細胞がこれらの栄養素を吸収、もしくは利用するのを保証することはできません。体が栄養素を吸収しないとき、病気へのドアは開かれます。

科学者は、フルボ酸が栄養素を吸収させる要素であり、それは今日の我々に脅威を与えているありとあらゆる健康上の問題や病気に、劇的なインパクトを与える能力があることを発見しました。彼等はフルボ酸を不老長寿の霊薬、万能薬と呼び、フルボ酸なしにはどのような生物も生きられないという理論を立てました。

せと弘幸 Blog
『日本よ何処へ』

奇跡の微粒子
「フ　ル　ボ　酸」
日本厚生労働省食品認可「フルボ酸」

フルボ酸　2

フルボ酸ー奇跡の微粒子

“If had to chose between the liquid mineral and electricity,electricity would have to go”
Dr. Clyde Sandgrin

フルボ酸は自然界における奇跡の微粒子と呼ばれています。それは、あまりにも多くの偉業を成し遂げる物質で、報告された利点は驚くほど沢山あります。

内容として得られる利点

- エネルギーの増加
- 強力な抗酸化物質、フリーラジカルの除去
- 重金属、毒素のキレート、体外への排出
- 栄養素の細胞内への運搬
- 栄養素の活性を持続、必須栄養素の有効性を増やす
- タンパク質の代謝、DNA、RNAの生成を増加
- 強力な電解質
- 電気化学物質のバランスを回復させる
- 宿主の酵素システムの活性を増加させる
- 免疫システムの構築の補助
- アレルギー原因ヒスタミンの抑制
- ミネラル、栄養素の有効性の増加

外用して得られる利点

- 傷、切り傷、擦り傷の回復
- 火傷の治療において痛みと火傷のあとの最小化
- 傷の後遺症による色の変化の除去、皮膚の再生
- 水虫菌の駆除
- 抗生左様、抗カビ作用
- 発疹、皮膚病、虫さされの治療
- かぶれの治療

フルボ酸の機嫌、概観

はじめに

かつては地球の土壌には、豊富なミネラルや、希少な要素、微生物を多く含んだ腐葉土が多くありました。地中のミネラルは、農業のしすぎで、枯渇することはありませんでした。

植物は青々と茂り、大変多く生息していました。その証拠は、地質学者がフミン堆積物として呼ぶものとして残っています。この堆積物は極めて珍しいのですが、世界の色々なところで発見することができます。これよりもっと珍しいフミン物の堆積物として、これまであまり知られていませんでしたが、非常に有用なフルボ酸と呼ばれる物質があります。

画像はhttp://jp.synergyworldwide.com/japanese/synemax/effective/index.html
http://www.garitto.com/product/7450246より引用しました。

フルボ酸　3

フルボ酸ー超荷電電解質

フルボ酸は、生命自体に関連する、自然界の奇跡にも最も重要なインパクトを与える要素の一つと言われています。フルボ酸は、無数の有益な微生物によって植物の腐敗が起きるとき、僅かに作られる酸のひとつです。フルボ酸は、低重量物質なので、ミネラルや栄養素と結合、もしくはそれらを溶解させる能力を持っています。フルボ酸によってキレートされた栄養素は、細胞に使われるとき、あるいは吸収されるときに最適な形状を作ります。フルボ酸の作用は非常に強力で、一つのフルボ酸分子が細胞内にミネラルや希少物質を運搬することができる数は60以上にもなります。

フルボ酸が欠乏する食べ物

我々の土壌はひどい農業生産の工程のため病気にかかっているという事実はよく知られているところです。殺虫剤、化学肥料の多用、侵食により無菌状態の土が作られ、それにより微生物は減少し、フルボ酸の生産が妨げられています。フルボ酸は、人間の健康を最適状態にするのに必須で、我々の食に数世代にわたって欠けているものです。フルボ酸（野菜、果物に含まれるべき）無しにミネラル分を摂取することには、わずかな利点しか残りません。退行性、または欠乏が関与している病人の数は、増え続ける一方です。フルボ酸のサプリメントは、この状況を逆転させるのに非常に適した新星です。

超荷電電解質、抗酸化物質、フリーラジカルの除去者

細胞の電気的エネルギーは体の生命力として呼ぶことができます。細胞内の電気的エネルギーが減少すると、細胞は分解するか死んでしまいます。細胞内の電気的、化学的バランスは、電解質（体の小さなバッテリー）によって作られ管理されていると信じられています。科学者は、フルボ酸は人間にとって最も強力な天然の電解質のひとつだと言っています。この一段と強力になった物質は、細胞の活性のバランスを整え、細胞内へ生きたエネルギーを補充、再生、管理、運搬することによって、細胞に本来の電気的可能性を実現します。

フルボ酸は、ミネラルや要素を細胞に溶け込ませ、電気的に他の細胞と電子を伝達しあうのを助けたり、触媒反応をしたり、新しいミネラルに変形したりといったように、生物反応的な生命活動に最適な環境を維持します。

フルボ酸は、人間の酵素の製造、ホルモンの構造、またそのためのビタミンの利用を補助します。フルボ酸は、生きている細胞が、代謝の工程を続ける上で必須であることが分かりました。そして天然の抗酸化物質で、フリーラジカルを除去するのにもっとも強力な物のひとつである事が知られています。そのユニークな能力は、マイナスとプラス両方に電荷した余分な電子と反応しフリーラジカルを無害にします。フルボ酸は、それらを新しく利用可能な物質に変えることも排泄物として除去することも出来ます。

同様に重金属の除去や公害物質を解毒することも可能です。

画像はhttp://www.furubosan.co.jp/hpgen/HPB/entries/4.html
より引用しました。

フルボ酸４

さらに明らかになるフルボ酸

個々の細胞が、適切に栄養が行き渡っている状態ならば、アミノ酸、酵素、その他の代謝に必要な要素を沢山作り出すことが可能です。それぞれの細胞はそれに加えて、自身のエネルギーを燃焼させ、細胞を維持し、自身の酵素タンパク質を作り出し、自身を複製させます。全身の代謝は個々の細胞によって続けられる代謝の総計であることを理解しなければなりません。

成長、維持の為の栄養素

科学者は、人間が健康な生活を続けるためには成長や維持のために最低90の栄養素を継続して供給しなければいけないと定義しました。これらの栄養素はアミノ酸、ミネラル、ビタミンなどが含まれています。これらの栄養素が我々の細胞に入ってきたとき、生命活動の基礎が築かれます。代謝の仕組みの基礎は、たいていの場合、まったく異なる種族であっても同様に働いています。

人間は細胞内で８個のアミノ酸を作り出す事が出来ます。すべての代謝機能は、とても複雑で細胞の中で行われています。もし、これらの成長と維持に必須な栄養素の供給が止まってしまったら、これらの代謝機能は停滞してしまいます。供給の滞りが長引けば、病気になったり欠乏に関連する症状が現れます。

病弱な土、病弱な植物、病弱な人間

かつて、私達の自然で豊かな土壌は、そこに生息する微生物によって作られるフミン酸とフルボ酸を十分な量に含んでいました。それらは、植物にミネラルやその他の栄養素を運搬していました。現在の農業の目的は、販売可能な製品を大量に作り出すことです。食品の質は、大量生産のための犠牲になっています。生産業者は、生産量によって収入を得ているので栄養素の含有量はあまり重要ではありません。病気をコントロールして収穫高を上げるため、過剰な窒素系肥料が土壌にばら撒かれます。このような生産方法は、土壌の固有の微生物を死滅させます。それはフミン酸、フルボ酸を死滅させることになります。

消え去るミネラル

土壌の微生物が死滅してしまうと、植物に必要な有機ミネラルを無機ミネラルから変換することが出来なくなります。窒素系肥料の過剰な使用は、植物のタンパク質の生成を阻害し余剰なアミノ酸を作り出し、害虫を引き寄せる原因となります。害虫は病弱な植物を食べるために生まれてきたので、この環境は害虫の食料を増やすことに繋がり、害虫の増殖を引き起こします。生産農家の反応は、この病弱な植物を守るために多量の殺虫剤や殺カビ剤を撒くことになります。これにより、植物にミネラルを運搬するのに必須な有益な微生物の活動は阻害され、そして死滅させられることになります。

危険な食品

この貧弱で殺虫剤を多量に含む商品は、生産農家が最終目的とするお金に換わります。有機的要素はわずかに残っているが、栄養素が欠乏し、殺虫剤、除草剤などからの化学物質を大量に含む、栄養的に貧弱な食品が食卓に並びます。味もない有機ミネラル・栄養素の欠乏した食品を、皮を剥き、茹で、過剰に調理をします。そしてこうつぶやくのです。「どうして私は病気になってしまったのか？」と。

ビタミンとの関係

ビタミンやミネラルの摂取を増やすということが、病気の治療の解決策であると言われています。しかしながら、覚えておかなければいけないのは、ビタミンやミネラルは特別なミネラルの補因子やフルボ酸なしには、細胞でそれらの代謝機能を有効利用することは出来ません。

細胞膜の透過性と吸収

フルボ酸の最も強力な特徴は、ビタミン、ミネラルの吸収率を上げることです。どんなサプリメントやビタミンでも、体にとって利益があるのは吸収されたときです。フルボ酸は、ミネラルを有機またはイオン形態へ変換することによって、ミネラルの細胞膜の通過または運搬しやすくさせます。栄養素が、フルボ酸複合体に併合されると生理的に活発、有効になります。

フルボ酸との関係

フミン酸とフルボ酸は生命体に驚くべき効果があります。フルボ酸は、沢山のミネラルをキレート化、もしくは結合して、細胞内で使われる生理的に有効な形態に変化させます。これらの希少ミネラルは、細胞内でビタミンの触媒作用としても働きます。加えて、フルボ酸は最も有効なビタミンの細胞内への運搬能力を持っています。

酵素との関係

酵素は触媒として働きます。化学反応自体には変化がありませんが、反応速度を高めます。酵素は複合タンパク質からできています。酵素は、ビタミン、ミネラルのための生命力です。酵素の活動なしでは、胃の中では食料は単に腐敗するだけで、排泄は止まり、思考は停止し、我々は死にます。

細胞レベルでは、グルコースの燃焼には何種類かの酵素の反応が必要です。個々の細胞は、適切に栄養素がいきわたっていれば完全な代謝をするための酵素を自身で作り出すことができます。ある研究ではフルボ酸が細胞内での酵素の反応を上昇させ、酵素の発達を最大限にすることが知られました。

フリーラジカルと抗酸化物質

もし健康な肉体を手に入れることがあなたの目標なら、フリーラジカルからの攻撃から身を守らなければなりません。

ここ最近における、空気中、食品、水中でのフリーラジカルの急激な増加は、我々の体の防御機能にとてつもないストレスを与えています。我々のフリーラジカルに対する最初の防御機能は、十分なフリーラジカルの駆除者、抗酸化物質の供給にかかってます。

フリーラジカルは非常に反応性が強く、不安定な物質で、１個以上の不対の電子を持っています。それらは体中を循環し、組織に被害を与えます。組織を破壊し、さらには、傷つけられた細胞が感染や病気または癌にかかりやすくしてしまいます。

フルボ酸には劇的にフリーラジカルの効果を取り除く作用があります。これはフルボ酸には潜在的に癌、老化、しわ、関節炎など、酸化によって引き起こされる障害から身を守るのに役立つことを意味しています。

抗酸化物質

ここ数年でフリーラジカルを除去する物質を選別するのに、非常に大きな労力が費やされてきました。健康産業の全てがこの労力に加わり、ほとんど全ての健康食品会社が可能な限りの製品を供給しています。フリーラジカルには3つの区別があります。そして、フリーラジカルの駆除として知られるものには沢山あります。ビタミンA、C、E、ガンマーリノレリック酸、アルファリポ酸、システイン、グルタチオン、セレニウム、CoQ10などがよく知られています。それぞれの抗酸化物質は違った種類のフリーラジカルを駆除することが知られています。正しい抗酸化物質を正しい量、またそれに必要な補因子を取るということは非常に難しいことです。

抗酸化物質の働き

フリーラジカルと供給する抗酸化物質は、フリーラジカルの不対の電子を中和する電子を持ち、フリーラジカルと反対の電極を帯びていなければなりません。

フルボ酸はスーパー抗酸化物質

フルボ酸は強力な天然の電解質で、どんな形のフリーラジカルでも除去してしまいます。電子化学的に受容体、供給体のどちらとしても働きます。プラスに電荷したフリーラジカルには、マイナスの電荷の不対電子を供給しフリーラジカルを中和してしまいます。同様にマイナスに電荷したフリーラジカルには、プラスの電荷の不対電子を供給しフリーラジカルを中和します。フルボ酸は両方向のスーパー抗酸化物質として働きます。

画像はhttp://fulvio-fucoidan.com/products/fucoidan/fulviosan/index.html／http://warasaien.com/page14より引用しました。